

令和元年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	道路ふれあい月間「道のコーナー」	事業経緯	継 続	実施体制	主 催	担当所属	長岡支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業		事業区分	体験活動等	

1. 事業目的

国土交通省では毎年8月を「道路ふれあい月間」として、道路利用者に道路とふれあい、道路の役割や重要性を改めて認識いただく機会としている。道路を常に広く、美しく、安全に利用していただくため、道路の愛護や正しい利用の啓発等の各種活動を推進する一環として、本事業を実施するものである。

4. 事業実施により期待される効果(社会貢献度等)

本事業は、長岡まつり期間中に開催される「わんぱくおまつり広場」の一面を使用し毎年実施している。幅広い年代の多くの市民・観光客が足を運ぶ催事に合わせて開催することで、事業の趣旨が広く浸透することが期待される。
また、体験型のプログラムを組むことで、だれもが楽しみながら道路について学べる機会となっている。

2. 事業実施体制

主 催：国土交通省長岡国道事務所、新潟県長岡地域振興局地域整備部、長岡市土木部、東日本高速道路(株)新潟支社長岡管理事務所、(一社)北陸地域づくり協会

3. 事業概要

日 時：令和元年8月3日(土) 11:30～15:30

場 所：長岡市大手通(長岡駅前)

実施概要：

- ① 高所作業車の展示・試乗
- ② ロータリ除雪車の展示・試乗
- ③ 燃料電池車の展示
- ④ パネル展示、道のクイズに挑戦

参加者：のべ560人超(スタンプラリー参加者 ①189、②193、④183)



↑ 高所作業車
ロータリ除雪車→
展示・試乗



燃料電池車展示



パネル展示、道のクイズに挑戦